

属地森林簿に係る用語について（解説）

【森林の所在】

地利級 … 木材の搬出・輸送の長短により搬出難易など経済的位置の有利・不利の度合いを示すもの。

区分	内容	区分	内容
1 等地	道から 100m 未満	5 等地	1,000m 以上 2,000m 未満
2 等地	100m 以上 200m 未満	6 等地	2,000m 以上 3,000m 未満
3 等地	200m 以上 500m 未満	7 等地	3,000m 以上
4 等地	500m 以上 1,000m 未満		

【制限林】

保安林 … 水源のかん養、土砂の流出その他災害の防備、レクリエーションの場の提供など特定の公共目的を達成するため、森林法に基づいて一定の制限（立木竹の伐採、土地の形質の変更などの制限、植栽の義務）が課せられている森林。全 17 種。

施業方法 … 「指定施業要件」とも言います。保安林の指定目的を達成するために定められている施業上の要件。定めるべき要件は、①立木の伐採方法（禁伐、択伐、皆伐等の区分）、②立木の伐採限度（面積、材積）、③伐採後の植栽の方法、期間及び樹種等

【森林の現況】

林種 … （立木地）人工造林、天然林 … 樹種情報があります。
（無立木地）伐採跡地、崩壊地… 樹種情報はありません。

施業区分 … 「育成単層林」：森林を構成する林木を皆伐により伐採し、単一の樹冠層を構成する森林として人為的に成立させ維持される森林
「育成複層林」：森林を構成する林木を帯状もしくは群状又は単木で伐採し、一定の範囲又は同一空間において、林齢や樹種の違いから複数の樹冠層を構成する森林として人為的に成立させ維持される森林
「天然生林」：主として自然に散布された種子などにより成立し維持される森林

層区分 … 「単層林」：樹冠の分布が単一の林分を構成する樹種
「複層林」：「上層」、「中層」、「下層」を形成する複数の林分を構成する樹種

混交率 … 施業番号の区画の平面図に対して整理番号の樹冠が占める平面積の割合。複層林の場合は、層区分ごとに合計 100%となります。

針広混交 … 複数樹種の存在により複数整理番号を持つ同一施業番号もしくは枝番号内において、立木地における針葉樹と広葉樹の材積割合が 1：9 あるいは 9：1 を超える場合に針広混交林として自動判定し、「*」と表示されます。

疎密度 … 樹冠の疎密度を指し、以下の式により算出。樹冠が完全に重なり合って上空から地面が見えない状態が「10」となります。
〔粗密度〕＝（施業番号の区画内の樹冠投影面積）÷（施業番号の区画面積）×10

地位	…	林地の材積能力を示す指数で、機構、地勢、土壌条件等の地況因子が総合化されたもの。「地位」の場合は、やせた土地から肥沃な土地を例えば地位1（高い）～4（低い）といった区分で、樹種別林分材積表を基に1～3（カラマツは1～4）に定められています。
要間伐森林	…	間伐又は保育が適正に実施されていない森林であって、これを早急に実施する必要があるもの。[運用しない項目]
植栽更新森林	…	植栽によらなければ的確な更新が困難な森林。設定があれば、「＊」が表示されます。
木材生産	…	市町村森林整備計画の木材生産機能の維持増進森林に当てはまる森林は、「＊」
効率的施業区域	…	市町村森林整備計画の木材生産機能維持増進森林のうち、特に効率的な施業が可能な森林の区域に当てはまる森林は、「＊」
【公益的機能】		
水かん	…	水源の涵養の機能の維持増進を図るため森林施業を推進すべき森林は、「＊」
山災・土保	…	土地に関する災害の防止及び土壌の保全機能の維持増進を図るため森林施業を推進すべき森林は、「＊」
快環	…	快適な環境の形成の機能の維持増進を図るため森林施業を推進すべき森林
保健・レク	…	保健文化機能の維持増進を図るため森林施業を推進すべき森林は、「＊」
文化	…	保健文化機能の維持増進を図るため森林施業を推進すべき森林は、「＊」
独自	…	その他の公益的機能の維持増進を図るため森林施業を推進すべき森林は、「＊」
施業種	…	「皆伐」：— 「皆伐＋10」：伐期の延長を推進すべき森林は、「＊」 「皆伐・長」：長伐期施業を推進すべき森林は、「＊」 「複」：複層林施業を推進すべき森林は、「＊」
路網整備等推進	…	市町村森林整備計画の路網の整備等を推進する区域は、「＊」
経営計画	…	森林経営計画の認定箇所を指します。認定されていれば「＊」
経営管理権等	…	[運用してない項目]